

2020年度

事業報告書

自：2020年4月 1日
至：2021年3月31日

東京都港区芝公園4丁目7番4号
公益財団法人 三康文化研究所

目 次

1.事業の状況	2
(1) 公開集会	2
(2) 研究座談会	2
(3) 研究会	2
(4) 研究冊子の刊行	3
(5) 学会参加	3
(6) 附属図書館	3
(7) その他の事業（不動産賃貸事業）	6
(8) その他事項	6
2.処務の概要	6
(1) 役員等に関する事項	6
(2) 会議に関する事項	7

1. 事業の状況

(1) 公開集会

新型コロナウイルス感染症感染防止対策(以下感染防止対策と記す)のため、実施せず

(2) 研究座談会

感染防止対策のため、実施せず

(3) 研究会

種 目	開催年月日	研 究 内 容	参加メンバー
原典研究会 担当者 西村実則	感染防止対策のため実施せず	梵本・パーリ本の仏典の 輪読と校合 (今年度は西村研究員のみ で梵本・パーリ本の仏典を 研究した。)	大南龍昇 (元大正大) 佐藤堅正 (大正大) 石田一裕 (〃) 西村実則 (研究員) 以上4名
日本仏教史 研究会 担当者 宇高良哲	感染防止対策のため実施せず	増上寺・建中寺・蓮馨寺 などの史料を整理研究 (今年度は宇高研究員のみ で以下実施した。 ①建中寺の史料整理→『建 中寺史料集』(文化書院 二〇二一年四月刊行予定) ②二〇二一年刊行予定の 『蓮馨寺日鑑 第3巻』の 史料整理)	小此木輝之 (元大正大) 吉水成正 (〃) 野村恒道 (元浄土宗総合 研究所所員) 伊藤真昭 (元華頂大) 柴田泰山 (研究員) 宇高良哲 (研究員) 以上6名
浄土教典籍 研究会 担当者 林田康順 柴田泰山 石川琢道	自2020年6月4日 至2021年3月27日 (オンライン開催) 計6回	了恵撰 『天台菩薩戒義疏見聞』 の研究	林田康順 (研究員) 柴田泰山 (〃) 石川琢道 (〃) 以上3名

(4) 研究冊子の刊行

- ① 所報第五十五号 (A5判・35頁・200部) 2020年6月15日発行
- ② 年報第五十一号 (A5判・182頁・300部) 2020年4月30日発行

(5) 学会参加

- 宇高良哲 大正大学史学会(感染防止対策のため中止)
- 西村実則 日本印度学仏教学会(オンライン参加)、浄土宗総合学術大会(感染防止対策のため中止)
- 林田康順 浄土学研究会学術大会(感染防止対策のため中止)、日本印度学仏教学会(オンライン参加)、浄土宗総合学術大会(感染防止対策のため中止)、仏教文化学会(感染防止対策のため中止)
- 柴田泰山 浄土学研究会学術大会(感染防止対策のため中止)、日本印度学仏教学会(オンライン参加)、浄土宗総合学術大会(感染防止対策のため中止)
- 石川琢道 浄土学研究会(感染防止対策のため中止)、日本仏教学会(感染防止対策のため中止)、浄土宗総合学術大会(感染防止対策のため中止)、日本印度学仏教学会(オンライン参加)、東アジア仏教研究会(オンライン参加)、仏教文化学会(感染防止対策のため中止)

(6) 附属三康図書館

開館以来54年を経過した。ご利用のお客様の需要を分析し、その結果を踏まえ、お客様のご期待を上回る蔵書の整備、学習、調査、研究などに関する質問への回答や情報の提供などにより一層のサービス向上を図り、充実した図書館を目指している。

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、2020年4月7日に緊急事態宣言が発出され、5月25日に解除されるまで休館要請があり、当館も4月6日から6月7日まで休館した。6月8日からは、政府、東京都の「感染防止基本指針」、公益社団法人日本図書館協会の「図書館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」、他機関の情報などを踏まえて作成した「三康図書館開館指針」及び「対応細則」(2020年6月5日作成)に基づき、開館時間を11:30~15:30(通常は9:30~17:00)に変更し、利用者数を最大4名(通常は36名)までとして開館した。2021年1月7日に再び緊急事態宣言が発出され、3月22日に解除されたが、飛沫感染防止対策としてアクリル板を設置するなど、さらに一層の感染防止対策を講じて開館した。緊急事態宣言解除後も、引き続き感染防止対策を徹底し、ご利用のお客様と職員の健康と安全確保に留意して開館している。

今年度実施した各部門別業務内容は次のとおりである。

①管理・人事

(イ)書庫・資料管理

- 書庫管理 (各書庫の定点温湿度測定と、定期的な清掃を実施した。)
- 消毒 (虫害対策として、専門業者による書庫の消毒を実施した。)
- 資料保存 (専門業者による酸性化した雑誌199冊分の脱酸処理と破損部補修、虫損の写本1冊の修理、破損図書7冊分の製本修理を実施した。)

②資料受入

今年度受入分は次のとおりである。

(イ) 図書

1. 購入 284冊
2. 寄贈 75冊
- 合計 359冊
3. 除籍 0冊

(ロ) 雑誌

1. 新規継続購入 0タイトル
2. 新規継続寄贈 0タイトル
- 合計 0タイトル
3. 追加入力雑誌 0タイトル
- ※蔵書で図書扱い、未整理の雑誌のデータを追加入力したタイトル数
4. 欠号分等補充購入 5タイトル(57冊)(すべて所蔵雑誌の欠号補充)
5. 除籍 0タイトル

今年度の受入により当館所蔵の図書及び雑誌の総数は次のとおりとなった。

図書総数 260,253冊

雑誌総数 7,127タイトル

③ 蔵書資料のデータベース作成と公開

現在までの状況は次のとおりである。

(イ) データベース作成中の分野

※旧大橋図書館の蔵書

地理・地誌、自然科学、文学

※三康図書館設立以降の蔵書

新規受入図書・雑誌、湯山文庫(外国語図書)

(ロ) インターネット公開

○蔵書検索で検索可能な分野

※旧大橋図書館の蔵書

総記、宗教・哲学、政治、法律、経済、財政、統計、社会学、風俗習慣、民俗学、国防・軍事、産業、芸術、児童書、閲覧禁止本(憲秩素本)、自然科学の一部、工学の一部、雑誌

※三康図書館設立以降の蔵書

新刊受入図書(2001年度以降受入分)、雑誌、同人誌、椎尾文庫、湯山文庫(日本語図書・雑誌)

○書名50音リストで検索可能な分

歴史、伝記、教育、語学

(ハ) 既刊蔵書目録(冊子体目録)

哲学・宗教編、地理・地誌編、文学編、欧文書編、漢籍編、国書編、児童書編、雑誌、内田文庫、椎尾文庫、増谷文庫

④ 利用者へのサービス

(イ) 図書館利用状況

○図書館開館日数 189日

(緊急事態宣言発出に伴い2020年4月6日から6月7日まで休館)

○図書館利用者数 175名(書庫内保管図書・雑誌利用者 112名)

○書庫内特別参観者 27名

○書庫内保管図書・雑誌の利用総冊数 1,586冊

(図書210冊、雑誌 1,376冊(81タイトル))

○文書等による図書の調査件数 71件

○文献複写(電子式)申込件数 58件(2,231枚)

○文献複写(写真撮影)申込件数 10件(61コマ)

○複製物掲載申込件数 5件(12点)

(ロ)資料の展示

感染防止対策ため、予定していたロビーにおける「ミニ展示」(展示ケース使用)は中止した。閲覧室における「蔵書紹介」(ディスプレイラック使用)は実施した。

○ミニ展示

「江戸千代紙」(図書)(10点)(2020年4月1日～5月28日まで開催を予定していたが、緊急事態宣言発出に伴い、4月6日以降は中止した。)

○蔵書紹介

「童謡・唱歌集」(図書)(51冊)(2020年4月1日～5月28日まで開催を予定していたが、緊急事態宣言発出に伴い、4月6日以降一度中止したが、新型コロナウイルス感染症感染状況を鑑み2021年3月8日～3月31日で再び開催した。)

○研究員による所蔵資料の紹介コーナー

「パンデミック」(2冊)(柴田泰山研究員企画)(2020年10月1日～12月24日まで「パンデミック」に関する資料を紹介した。)

(ハ)三康図書館ホームページ

ホームページを2000年7月に開設し、2019年10月25日リニューアルし、当館の紹介や蔵書検索の充実に努めている。

○アクセス数

2021年3月末日までの総アクセス数 191,708件

2020年度1年間のアクセス数 21,540件 (対前年度比 8,974件増)

○蔵書検索

現在ホームページからの蔵書検索は、書名、著者名等を入力して検索する「ライブファインダー・ウェブ」(2009年4月23日使用開始)による方法と、書名50音順のリストから検索する二つの方法がある。将来的には全てのデータを「ライブファインダー・ウェブ」から検索する方法に統一する。

(二)Facebook(フェイスブック)

2018年6月15日に運用を開始、図書館の情報発信をしている。

2020年度1年間の総リーチ数 3,943件

(対前年度比 5,905件減 ※投稿記事数減少のため)

(総リーチ数とは当館のFacebook投稿記事の閲覧総人数。)

(ハ)Twitter(ツイッター)

2019年6月24日に運用を開始、図書館の情報発信をしている。

2020年度1年間のツイートインプレッション数 47,620件

(対前年度比 61,632件減 ※投稿記事数減少のため)

(ツイートインプレッション数とは当館のTwitter投稿記事の閲覧総人数。)

(ニ) 第22回図書館総合展に参加

2020年11月1日～11月30日までオンラインで開催された。

○「ポスターセッション」に参加。(2020年11月1日～11月30日)

「三康図書館における利用の多い雑誌資料(2014年～2019年の複写枚数から)」と題し、2014年から2019年までの複写枚数上位4位の雑誌をポスターにて紹介した。

○「ヴァーチャル図書館見学～港区図書館グループを中心に」に参加。

(2020年11月19日開催)

一般財団法人機械振興協会経済研究所BICライブラリ(以下BICライブラリと記す)が主催された。参加館は、当館の他、BICライブラリ、公益財団法人日本交通公社旅の図書館、公益財団法人野球殿堂博物館図書室、公益財団法人吉田秀雄記念事業財団アドミュージアム東京、一般財団法人日本航空協会航空図書館、公益財団法人大宅壮一文庫、公益財団法人人権教育啓発推進センター人権ライブラリー、公益社団法人全国市有物件災害共済会防災専門図書館の9機関である。各館が自館を動画で紹介した。

(ホ) 日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画におけるデータベース構築に関する覚書を締結

2021年1月20日、大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館(以下国文学研究資料館と略す)と当該覚書を締結した。三康図書館が所蔵する貴重資料のデジタル化を進め、国文学研究資料館ホームページ「新日本古典籍総合データベース」にてデジタルデータを日本、海外へ順次公開する。

(ヘ) ノベルティグッズの製作、配布

三康図書館の周知と利用者増加を図るため、リングノート(2種類)各100部、クリアファイル100部製作した。イベントにて配布している。

(7) その他の事業(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業は計画通り推移した。

(8) その他の事項

「新型コロナウイルス感染症感染拡大防止」への対応について

新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、2020年4月7日に緊急事態宣言が発出され、5月25日解除されたが、政府より当該期間中は、休館要請があり休館した。2021年1月7日に再び緊急事態宣言が発出され、3月22日に解除された。図書館の開館については、厚生労働省発表の「新型コロナウイルス感染症対応策の基本方針」、東京都発表の「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」、公益社団法人日本図書館協会の「図書館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」等を基本とし、感染防止対策の徹底を図り、三康図書館をご利用のお客様ならびに従業員の健康と安全確保に努めた。

1. 休館期間 2020年4月6日から6月7日(41日間)

2. 2020年6月8日以降開館時間

通常： 9:30～17:00

変更： 11:30～15:30

(2020年4月1日から4月3日までは11:30～16:00)

2. 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

2021年3月31日 現在

理事 5名
 監事 2名
 評議員 10名

① 理事

理事長 八木 季生 (大本山増上寺 法主)
 常務理事 池田 敦 (元 西武バス株式会社 取締役相談役)
 理事 井澤 隆明 (大本山増上寺 執事 教務部長)
 四十崎 裕 (西武鉄道株式会社 執行役員 管財部長)
 山口 正大 (元 西武鉄道株式会社 常務取締役)

② 監事

巖谷 勝正 (大本山増上寺 執事 財務部長)
 礪部 裕明 (西武鉄道株式会社 管理部長)

③ 評議員

友田 達祐 (大本山増上寺 執事長)
 佐々木 励綱 (大本山増上寺 執事 施設部長)
 赤羽 海衆 (大本山増上寺 総務部 総務課長)
 蓮池 光洋 (大蓮寺 住職)
 前田 孝雄 (龍原寺 住職)
 青柳 雅人 (西武鉄道株式会社 管理部 課長)
 石川 寛 (株式会社西武プロパティーズ 常勤監査役)
 杉山 雅樹 (西武鉄道株式会社 管財部 課長)
 小柳 光雄 (元 株式会社西武プロパティーズ 常勤監査役)
 桑名 健 (元 西武鉄道株式会社 勤務)

(2) 会議に関する事項

開催年月日	会議名	報告事項・決議事項	会議の結果
2020年5月27日	理事会	報告事項 1. 職務執行状況について 決議事項 1. 2019年度事業報告書(案)について 2. 2019年度決算報告書(案)について 3. 定時評議員会招集及び提出議案について 4. 事務局長の任免について	原案通り承認可決した " " "
2020年6月17日	評議員会	報告事項 1. 2019年度事業報告書について	

		決議事項 1. 2019年度決算報告書(案)について	原案通り承認可決した
2021年2月17日	理事会	報告事項 1. 職務執行状況について 2. 内閣府立入検査について 決議事項 1. 2020年度減価償却引当資産の取り崩しについて 2. 2021年度事業計画について 3. 2021年度事業収支予算について 4. 2021年度設備投資計画について	原案通り承認可決した 〃 〃 〃

以上の通り2020年度事業の概要を報告いたします。

2021年 5月 28日
公益財団法人 三康文化研究所
理事長 八木季生